

1年 学年だよ

交通安全教室がありました

11日(水)、白山警察署の方を招いて1年生を対象に交通安全教室が開かれました。交通ルールの学習、サイクルシュミレーターによる疑似体験を通して、改めて交通安全に気を付けようという意識を持ったのではないのでしょうか。

みなさんの登校中、下校中の様子を見ているとまだまだ危険を感じる場面がたくさんあります。事故にあった人は「まさか自分が」と話す人が多いというお話を聞きましたね。安全な自転車通学をするためには、一人ひとりが交通ルールを守る意識をしっかりと持つことが大切です。事故・けがゼロで中学3年間過ごせるように、学んだことを忘れないでくださいね。



私は自転車で走行しているとき、たまに注意をしないで進んでしまうときがあるので、不注意で起こる事故をなくすために、「自分が事故を起こすかもしれない」という意識をもって走行したいです。自転車を使うときに当たり前のことも、それをやる意味がわかって、より気を付けようと思えました。

毎日自転車に乗っているけど、初めて聞いた当たり前のルールについて知れて良かったです。特に、左を通行することが印象的でした。歩道を走るとき以外は、右も左もどちらでもいいと思っていたけど、事故が起らないために左側通行なのが驚いたからです。これからは今日学んだことを活かして当たり前のことを身につけられるようにしたいです。

後ろを見てから曲がる、止まるというのはあまりしていなかったので気を付けたいです。事故を発生させる側になると思っていたので自転車に乗るのに、責任感、緊張感が増しました。歩道を走行するときは車がない安心感から、結構スピードを出してしまうことがあるので気を付けたいです。

自転車で通学することに慣れてきたこの時期に、改めてルールなどを知ることができて良かったです。「左から」ということを初めて知り、驚きました。これだけでなく、「止まる時に後ろを見る」などといった、ためになるお話がたくさんありました。今日の下校からしっかりと意識して、安全に過ごしていきたいです。

ほぼ毎日自転車に乗って通学しています。毎日のことなので「後ろを見る」「一時停止」などあまり意識していませんでした。交通安全教室を通して、注意することが大事だとよくわかりました。運転シュミレーターを他の人が運転しているのをハラハラして見ました。私の親や先生、友達などもみんなこんな気持ちでいるのかなと思いました。

今回の安全教室で改めて自転車に乗るときの注意をもう一度見直そうと思いました。左側通行や後ろの確認は当たり前だけれど、私もできていなかったのをルールを守って自転車に乗るよう心がけたいと思いました。歩行者が止まってくれる「だろう」ではなく、止まらない「かもしれない」に変えて自転車に乗りたと思います。



4月 道徳ふり返り

中学校初の道徳の授業は、自分の心を色に例えると何色だろう？という発問でスタートしました。一人ひとり、自分の思う心の色を色鉛筆で塗り、表現しました。一色だけの人、何色も使っている人、色を重ねている人、どれも個性的で同じものではなく、とても興味深かったです。その後、サトウハチローさんの「美しく自分を染めあげて下さい」という詩を読みました。そして、「美しく自分を染めあげる」とはどのようなことなのか、また「なぜ道徳の授業があるのか」ということについて考えました。

「美しく自分を染め上げる」とは？

- いろんな人と関わって、自分を成長させていくこと
- 一人ひとりの考え方を知るのが心の色を変える1つのことだと思う
- 自分の気持ちや自分自身を理想に近づけていくこと
- 経験を重ねていくこと
- 人のことを思って行動でき、みんなの役に立つことができる思いやりのある心をもつこと



「なぜ道徳の授業があるのか」

- 他の教科ではできない、一人ひとりの個性を大切にできる教科だから
- 未来の自分のために、心を成長させるためにある
- 将来、社会で人と関わることを大切にできるようにするため

● 朝市の「おはようございます」

作者の平野恵理子さんが旅先で体験した「あいさつ」に関する文章を読み、「作者が子どもにあいさつをされて、うれしくなったのはなぜか」ということについて考え、さらに「なぜあいさつは大切なのか」、「なぜあいさつするのか」ということについても意見を交換しました。

みなさんのふり返りより

- あいさつをされてうれしくなったのは、今日も頑張ろうという気持ちになったから、という意見に納得しました。これからは「あいさつを届ける」という気持ちでしたいと思います。
- 名前さえ知らない人でも、あいさつを一瞬することで人と関わり合えるので、自分もちゃんとあいさつをしたいと思いました。
- 「お互い笑顔になるから」という意見を聞いて、そう思えばたくさんあいさつできそうだと思います。
- あいさつは、同じ立場で対等にコミュニケーションをとれる一つの場面なので、大切にしていきたいと思いました。
- あいさつをすると、新しい気持ちで新しい日が始まった感じがしてなぜかすごくすっきりすることがわかりました。
- あいさつは、今日も頑張ろう！とやる気を出すためや人と関わり合うためだと気付くことができました。敬意の気持ちを込めることが大切だと思います。
- 自分も見守り隊の人たちにあいさつされるとうれしいし元気が出るから、見守り隊の人たちに、自分も元気を与えているのかなと思いました。